

国際ロータリー第2620地区
第4分区ガバナー公式訪問

甲府シティロータリークラブ
国際ロータリー第2620地区
第4分区ガバナー
飯田祥雄様

ガバナーごあいさつ



静岡中央ロータリークラブの様子関しましては、資料を拝見し承知をしてるのですが、川村会長を中心として、男性48名のクラブと伺っております。また、過去には60名を超える大きな所帯であったとも資料で拝見しました。こういう時代、各地で会員数の減少に悩まされています。

各クラブの年齢構成を見させて頂いておりますが、こちらは最年長76歳、最年少が43歳、70代が5名、60代が21名、50代が16名、40代が6名、60代と50代に集中していますので、少し高齢化が進んでいる印象です。40代の方がもう少し多ければ、30代の方が何人かいたら将来のクラブ運営に向けて安定感があると思います。

活動内容を拝見しますと、「会員増強」「退会防止」等を主要テーマの中に入れていただいております、クラブ独自のロータリーの説明資料もお作りいただいているようで、大変素晴らしいクラブだと思えます。また、継続事業として、「少年ラグビー大会」の開催、「タイのエイズ孤児支援活動」も素晴らしい事業だと思えます。

川村会長の会長方針の最後に「親睦なくして奉仕なし、奉仕なくして向上なし。」と素晴らしいテーマを読ませて頂きました。たぶん元気の良いクラブだと想像しました。

どちらのクラブへおじゃましましても、「若い人材を」と話しますと、青年会議所の卒業生をという話がたくさん出てまいります。構成メンバーの相当の割合でJCの卒業生がいらっしゃると思いますが、ロータリーの場合はそれだけでなく幅広い職場からの集団である方が円満な運営ができると思います。一つの提案ですがどこの地区にも、小学校、中学校、高等学校の教育の場があり、親になるとPTAという組織に参加をし、そのまとめ役をした方々は、男女混成部隊を管理した経験のある方ですので、「社会活動の場としてロータリークラブを選んだらいかがですか。」とその方達をお誘いいただきたいとお願いしています。

私たちロータリアンは職業人です。そして、強い倫理意識を持って、高い道德律を守りながら自分の職業を一生懸命やることによって、家族や友人、部下など身近な人達の生活をまず安定させ、それから職場を発展させる。これが間違いなく義務であり、これができないとロータリアンの資格はありません。幸いなことにまだその上に余裕を積み重ねる能力があります。その余力の部分で、何かご縁があって知り合った人達に奉仕をすることができます。

厳しい社会状況の中、私たちロータリアンが頑張って、社会を良い方向に引っ張る大切な歯車になっていくことが強く求められています。



委員会報告

- ・国際親善奨学生のご紹介（斎藤会員）
和田直樹様



出席報告..... 山梨 由博 副委員長

	月/日	出席計算 会員数	出席者	欠席者	出席率	メイク アップ	確 定 出席率
前々回	8/3	48名	41名	7名	—	0名	86.0%
前 回	8/10	44名	34名	10名	77.2%	(名)	—
本 日	8/24	43名	34名	8名	79.0%	(名)	—